

栄光の 軌跡

栄光の軌跡

<平成18年度>

- 6月 16日 秩父宮賜杯第59回全国高校陸上選手権大会南九州大会
8種競技 東辰樹 2位
- 9月 23日 平成18年度沖縄県高等学校新人体育大会
田場慰浩 5千m 競歩 第1位
浜比嘉俊和 8百m 第3位 女子400mリレー 第2位
具志堅玲桜 200m 第3位
- 10月 30日 平成18年度沖縄県高等学校新人体育大会 卓球競技
男子団体 3位 女子団体2位
- 11月 3日 平成18年度沖縄県高等学校新人体育大会
水泳競技 金城樹 男子バタフライ50m 2位

<平成19年度>

- 6月 5日 県高等学校総合体育大会
(陸上競技) 浜比嘉俊和 800M 第3位
(剣道競技) 勝連知意子 個人戦 第3位
(卓球競技) 女子学校対抗 決勝リーグ 第2位
(水泳競技) 大嶺秀太郎 100Mバタフライ 第1位
- 11月 4日 平成19年度沖縄県高等学校新人体育大会
(剣道) 女子団体 第3位
(卓球) 女子団体 ベスト4、

<平成20年度>

- 6月 1日 沖縄県高校総体
(剣道女子) 団体ベスト4(玉龍旗大会派遣)
(水泳) 男子200M個人メドレー 第1位 安慶名悠(1年)
- 9月 20日 平成20年度沖縄県高等学校新人体育大会
(水泳) 男子200M個人メドレー 第1位 安慶名悠(1年)
女子50Mバタフライ 第1位 安慶名優莉(1年)
(テニスBブロック) 女子団体優勝
- 2月 5日 平成21年度国外(県費)派遣高校生内定 金城美姫(2年)

<平成21年度>

- 4月 25日 平成21年度沖縄県空手道夏季大会
男子個人形1位 仲嶺成人(2-1)「2009沖縄伝統空手道世界大会」代表
男子個人組手3位 新膳毅大(2-1)、上江洲安輝(3-7)
- 4月 25日 サッカー男子、宮平大輝(1年5組)、沖縄県選抜に選出され、九州U-16優勝(～26日)
- 5月 30日 沖縄県高等学校総合体育大会
(空手道) 男子団体組手3位、団体形6位、女子団体組手4位、団体形5位
男子個人形3位 仲嶺成人(2-1)
男子個人組手3位 新膳毅大(2-1)
(水泳) 男子200M個人メドレー1位 安慶名悠(2-6)
- 6月 18日 第62回秩父宮杯全国高等学校陸上競技大会南九州地区予選熊本大会
屋良太章(走り高跳び7位、1M90cm)
- 7月 5日 第64回国民体育大会 卓球女子の部 予選2位で又吉 澄(3-1)選出
- 7月 12日 全九州高等学校体育大会(空手道) 男子個人形 3位 仲嶺成人(2-1)
- 7月 18日 九州プロレス国体U-16サッカーリーグ 沖縄県代表 宮平大輝(～20日)
- 7月 18日 第57回全九州高等学校水泳競技大会
男子200M個人メドレー、100M平泳ぎに安慶名悠出場
- 8月 15日 2009沖縄伝統空手道世界大会
「少年の部」形バタフライ8位仲嶺成人(開会式で選手宣誓も行う)
- 8月 29日 沖縄県高等学校秋季陸上競技大会 三段跳び2位 川門昇一(3-1)
- 9月 19日 平成21年度沖縄県高等学校新人体育大会
(陸上) 男子三段跳び2位 屋良太章(2-1)

- 9月 20日 平成 21 年度沖縄県高等学校新人体育大会
 (水泳) 男子 200M 個人メドレー 第1位 安慶名悠 (2- 6)
 男子 100M 平泳ぎ 第2位 安慶名悠 (2- 6)
 女子 50M バタフライ 第2位 安慶名優莉 (2- 5)
- 9月 27日 第 64 回国民体育大会「トキめき新潟国体」
 サッカー競技少年男子 前原慎吾 (1- 7) 出場
- 10月 19日 平成 21 年度沖縄県高等学校新人体育大会(空手道)
 男子総合 2 位 (44 点)、団体組手 2 位 個人形 2 位 仲嶺成人 (2- 1)
- 11月 2日 平成 21 年度沖縄県高等学校新人体育大会(卓球)
 学校対抗男子第 3 位、女子第 3 位、
- 11月 14日 平成 21 年度南九州空手道大会(空手道) 男子個人形 2 位 仲嶺成人 (2- 1)
- 12月 17日 第 31 回九州放送コンテストアナウンス部門 兼久憂理 (2- 8) 出場

<平成22年度>

- 4月 25日 2010 年度 U -16 九州トレセンリーグに県代表として参加 (サッカーボー 1 年 草野友基)
- 5月 22日 沖縄県高等学校総合体育大会
 (空手道) 男子団体組手優勝
 男子個人形 2 位 仲嶺成人 (3- 1)
 (卓球男子) 団体 3 位、シングルス 5 位 国場健吾 (3- 1)
 ダブルスベスト 4 友寄大貴 (3- 1)、嘉陽田絃矢 (3- 1)
 (陸上) 走幅跳 1 位 三段跳 2 位 走り高跳 4 位 屋良太章 (3- 1)
 (水泳) 男子 200M 個人メドレー 1 位 100M 平泳ぎ 3 位 安慶名悠 (3- 5)
- 6月 17日 第 63 回全国高等学校陸上競技大会南九州地区予選大会 (~ 19 日)
 屋良太章 (走高跳 3 位、1M93cm、三段跳 4 位、14M11cm、走幅跳 5 位、6M96cm)
- 7月 11日 第 59 回全九州高等学校空手道競技大会 個人形 第 3 位 仲嶺成人 (3- 1)、鹿児島県
- 7月 31日 「美ら島沖縄総体」陸上競技の部、屋良太章 (3- 1)、走幅跳、三段跳、走高跳出場
- 8月 9日 「美ら島沖縄総体」空手道男子個人形 2 回戦、仲嶺成人 (3- 1) 0- 5 で惜敗、
 男子団体組手 1 回戦 2 対 2 で対恵庭高 (北海道) に内容勝ち、
 2 回戦 1 対 4 で対横浜創学館高 (神奈川) に惜敗、
 卓球男子ダブルス 友寄大貴、嘉陽田絃矢 (3- 1) 1 回戦惜敗、
 男子シングルス 国場健吾 (3 年 1 組)、1 回戦惜敗
- 9月 18日 平成 22 年度沖縄県高等学校新人体育大会 (陸上) 400MH 第 1 位 高橋大治 (2- 6)
 800M 第 3 位 池原瑠都 (1- 6) 円盤投げ 2 位 名護千春 (2- 8)
- 10月 9日 第 28 回全九州高等学校新人陸上競技大会 女子円盤投げ 6 位 名護千春 (2- 8)
- 10月 18日 平成 22 年度沖縄県高等学校新人体育大会(空手道) 男子団体組手 2 位
- 10月 30日 平成 22 年度沖縄県高等学校新人体育大会(剣道) 女子ベスト 4 個人 具志歎香 (2- 1)

<平成23年度>

- 4月 22日 2011 年度 U -16 九州トレセンリーグに県代表として参加 (サッカーボー 1 年 砂川航)
- 5月 29日 沖縄県高等学校総合体育大会
 (空手道) 男子団体組手 2 位
 男子個人組手ベスト 8 濱崎義之 (3- 1) 伊波龍夢 (3- 6)
 (陸上) 400mH 2 位 高橋大治 (3- 5)
 円盤投 3 位 名護千春 (3- 8) 走り高跳 2 位 名嘉眞鈴乃 (1- 8)
- 7月 23日 第 37 回全九州空手道選手権大会 ~ 24 日 濱崎義之 (3- 1) 伊波龍夢 (3- 6) 出場
- 9月 11日 平成 23 年度沖縄県高等学校新人卓球選手権大会
 男子学校対抗 準優勝 女子学校対抗 準優勝
 女子ダブルス 準優勝 具志堅美希 (2- 8) 川上美咲 (1- 6)
- 10月 14日 第 29 回全九州高等学校新人陸上競技大会 ~ 16 日
 800m 池原瑠都 (2- 5) 走高跳 名嘉眞鈴乃 (1- 8) 出場
- 10月 29日 平成 23 年度沖縄県高等学校新人体育大会
 空手道競技 男子団体組手 1 位 女子団体組手 1 位
 女子個人組手 3 位 田村清夏 (1- 7)
 卓球競技 男子学校対抗 準優勝 女子学校対抗 準優勝
 剣道競技 女子団体 3 位
- 11月 12日 平成 23 年度九州トレーニングセンター G K キャンプ選手派遣 ミラーケール (2- 1)
- 12月 9日 第 23 回沖縄県高等学校席上揮毫大会 特別賞 新屋柚乃 (2- 4)
 第 36 回全国高等学校総合文化祭 ~ 富山大会 ~ 派遣

- 1月 14日 第30回小橋川寛杯争奪高校生バスケットボール選手権大会 男子 ベスト8
 1月 28日 第46回沖縄県高等学校新人大会 サッカー競技 男子 準優勝

<平成24年度>

- 4月 27日 2012年度サッカーユニバーサルU-16九州トレセンリーグ県代表 田里駿(1-1) 當山隆馬(1-7)
 6月 2日 沖縄県高等学校総合体育大会
 空手道 男子団体組手 優勝 男子総合3位
 陸上 女子走り高跳び5位 名嘉眞鈴乃(2-8)、男子800m6位 山城興平(1-4)
 7月 28日 全国高校総体「北信越かがやき総体」総合開会式
 沖縄県選手団旗手 比嘉政貴(3-1)
 《出場競技》空手道男子団体組手、卓球男子シングルス 桃原悠、女子シングルス 具志堅美希、
 川上美咲、女子ダブルス 具志堅美希・川上美咲
 9月 22日 平成24年度沖縄県高等学校新人体育大会陸上競技大会男子800m3位山城興平(1-4)
 10月 11日 第30回全九州高等学校新人陸上競技大会 男子800m 山城興平(1-4)
 10月 15日 平成24年度沖縄県高等学校新人体育大会
 空手道競技 男子団体組手 1位
 男子個人組手 1位 宮里康太(2-1) 3位 前堂大樹(2-5)
 11月 3日 平成24年度沖縄県高等学校新人体育大会 ~6日
 卓球 女子学校対抗 1位 男子学校対抗 3位
 剣道 女子団体 3位
 11月 9日 第32回全九州高等学校空手道新人大会 男子団体組手3位(全国大会出場確定)
 九州南ブロック 男子団体組手 3位
 11月 30日 平成24年度全国高校選抜新人合宿参加 ~12月2日 卓球部 川上美咲(2-6)
 1月 13日 第31回小橋川寛杯争奪高校生バスケットボール選手権大会 男子準優勝
 2月 4日 平成24年度沖縄県高校生国際文化交流派遣事業参加 (~2/10)
 シンガポール 伊志嶺舞(2-8)

<平成25年度>

- 5月 31日 沖縄県高等学校総合体育大会
 空手道 男子団体組手 優勝 男子総合2位、
 男子個人組手 2位 玉城大護(2年)、3位 前堂大樹(3年)
 卓球 女子シングルス3位 仲村久美(3年)、具志堅美希(3年)
 女子ダブルス3位 仲村久美(3年)、具志堅美希(3年)
 陸上 男子800m 2位 山城興平(2年)、女子走り高跳び3位 名嘉眞鈴乃(3年)
 7月 12日 第62回全九州高等学校空手道選手権大会参加 ~14日 男子団体組手
 女子個人組手 與古田桃子(3年)、田村清夏(3年)
 7月 28日 全国高校総体「未来をつなぐ北部九州総体」総合開会式
 《出場競技》空手道男子団体組手、卓球女子シングルス(具志堅美希、仲村久美)、
 女子ダブルス(具志堅美希・仲村久美)
 9月 21日 平成25年度沖縄県高等学校新人体育大会 陸上競技
 男子団体 トラックの部 第3位
 男子800m 第1位 山城興平(2-1)、男子100m 第2位 嘉陽涼馬(2-6)
 男子400mH 第3位 川満和哉(1-1)、
 男子1600mR 第3位 恩納廉(2年)、玉山浩郁(1年)、
 嘉陽涼馬(2年)、山城興平(2年)
 男子400mR 第3位 恩納廉(2年)、川満和哉(1年)、
 嘉陽涼馬(2年)、當山康平(2年)
 10月 12日 平成25年度沖縄県高等学校新人体育大会 空手道競技 (~13日)
 男子総合 優勝、男子団体組手 優勝
 男子個人組手 1位 伊藤大賀、2位 玉城大護
 男子個人形 3位 玉城大護
 11月 2日 平成25年度沖縄県高等学校新人体育大会
 卓球部競技
 女子 学校対抗 3位
 男子 学校対抗 3位
 剣道競技 女子団体 3位



空手部優勝

- 11月 9日 第33回全九州高等学校空手道新人大会（11月17日）
 男子団体組手 3位、男子団体形 3位（全国大会出場権獲得）
 男子個人組手 3位 伊藤大賀
 九州南ブロック 男子団体組手 2位
- 1月 19日 第32回小橋川寛杯争奪高校生バスケットボール選手権大会 男子準優勝、女子3位
- 1月 25日 第48回沖縄県高等学校新人大会 サッカー競技 男子 優勝
- 2月 14日 第35回九州高等学校（U-17）サッカーハイスクール大会出場
- 2月 15日 第44回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会 男女参加

<平成26年度>

- 5月 30日 沖縄県高等学校総合体育大会（～6/7日）
 サッカー競技 男子優勝（全国大会出場）
 空手道競技 男子（全国大会出場） 総合優勝（初） 団体組手 優勝
 個人組手 1位 玉城大護 2位 伊藤大賀
 個人形 2位 玉城大護
 女子個人形 3位 天願彩佳
- 陸上競技 800M 1位 山城興平（大会新記録（全国大会出場）） 2位 玉山浩郁
 110MH 3位 當山康平 400MH 3位 川満和哉
 400MR 3位 玉山浩郁 瑞慶山良輝 嘉陽涼馬 山城興平
- 7月 13日 全九州高等学校体育大会 空手道競技 男子団体組手 準優勝
- 8月 1日 全国高等学校総合体育大会「煌めく青春南関東総体2014」出場
 空手道競技 男子団体組手、個人組手（3年 玉城大護、伊藤大賀）、
 3位 個人組手 伊藤大賀（3年）
 サッカー競技（男子） 陸上競技800M（3年 山城興平）
- 9月 6日 沖縄県高等学校対校秋季陸上競技大会
 男子800m 第1位 山城興平（3年） 第2位 瑞慶山良輝（2年）
 男子400MH 第2位 川満和哉（2年） 男子110MH 第3位 川満和哉（2年）
 砲丸投げ 第2位 比嘉穂乃花（2年）
 男子三段跳び 第3位 山城康聖（2年）
- 9月 18日 県高等学校新人体育大会 陸上競技（～20日）
 男子800M 1位 瑞慶山良輝 2位 玉山浩郁
 男子110MH 2位 川満和哉
 男子400MH 1位 川満和哉
 女子砲丸投げ 3位 比嘉穂乃花
- 10月 18日 県高等学校新人体育大会 空手道競技（～20日）
 男子総合 準優勝
 男子団体組手 優勝（4連覇）
 男子個人組手 3位（2年 津霸匡輝 2年 吉本龍）
- 11月 1日 県高等学校新人体育大会（～5日）
 卓球部競技 男子学校対抗 3位 女子学校対抗 3位
 男子シングルス 3位 田場祥樹（2年）
 男子ダブルス 2位（2年 田場祥樹 1年 山根由成）
 剣道競技 男子団体 2位、女子団体 3位 男子個人 2位（野原翔）
 バドミントン競技 女子団体 3位
- 11月 15日 第93回全国高校サッカー選手権沖縄県大会 男子サッカー 優勝
 （対西原高校 35年ぶり）
- 12月 30日 第93回全国高等学校サッカー選手権大会出場（35年ぶり）
- 1月 18日 第33回小橋川寛杯争奪高校生バスケットボール選手権大会 女子 優勝（初優勝）
- 1月 24日 第22回 沖縄県高等学校新人体育大会サッカー競技（女子） 女子 準優勝
- 2月 14日 第45回全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会 女子参加



選手権サッカー優勝



陸上優勝



女バス小橋川杯

<平成27年度>

5月 29日 沖縄県高等学校総合体育大会

空手道競技

男子

総合準優勝

団体組手 優勝（4連覇 全国大会出場）

個人組手 2位 喜友名朝博（2年）3位 吉本龍（3年）

陸上競技（九州大会出場）

800M 2位 瑞慶山良輝（3年）3位 玉山浩郁（3年）

110MH 2位 川満和哉（3年）

5月 29日 卓球競技

団体 男子 準優勝 女子 準優勝

個人

男子シングルス 2位 田場祥樹（3年）（全国大会出場）

男子ダブルス 3位 田場祥樹（3年）、伊佐真旺（1年）（九州大会出場）

体操競技

団体 女子優勝（全国大会出場）

9月 5日 第44回沖縄県高等学校音楽コンテスト

打楽器独奏の部 金賞 照屋美優（3年）（九州大会出場）

10月 10日 平成27年度沖縄県高等学校新人体育大会 空手道競技（～12日）

男子総合 優勝

男子団体組手 優勝（5連覇） 男子団体形 準優勝

男子個人組手 1位 喜友名朝博（2年） 2位 田村斎喜（1年）

10月 31日 平成27年度沖縄県高等学校新人体育大会

卓球部競技（九州大会出場）

男子学校対抗 優勝

女子学校対抗 3位

剣道競技（10月31日～11月3日）

男子団体 3位 女子団体 4位（九州大会出場）

11月 20日 第35回全九州高等学校空手道新人大会 九州南ブロック（～22日）

男子団体形 初優勝

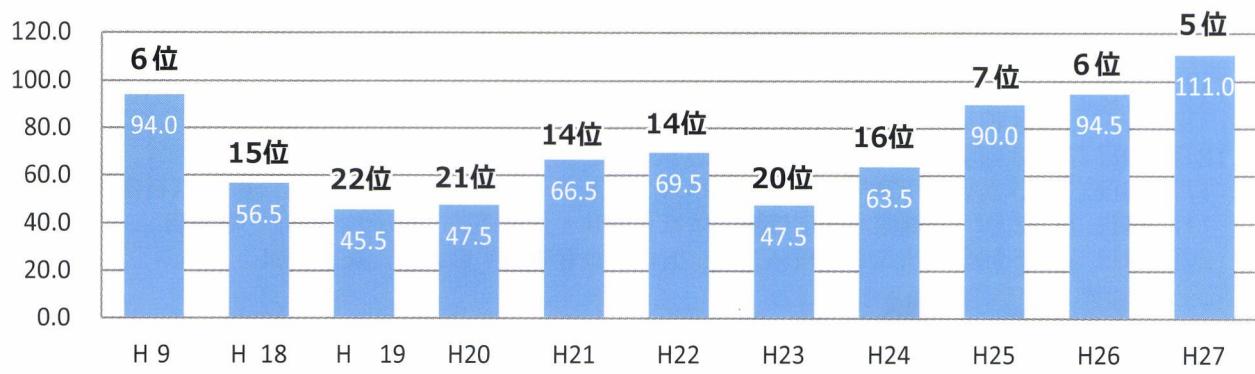
男子個人組手 準優勝 喜友名朝博（2年）

第35回全九州高等学校空手道新人大会 男子団体組手 3位（全国大会出場権獲得）



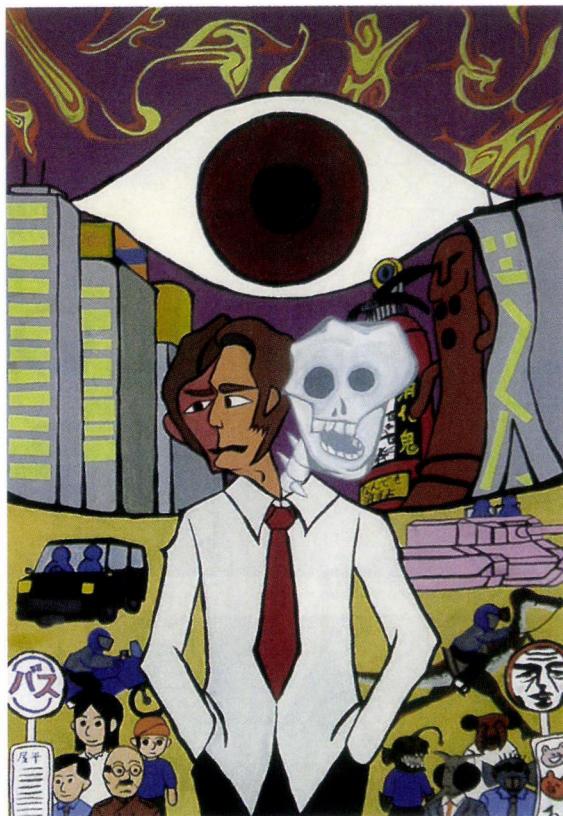
卓球新人選手権

高校総体得点・順位



思い出の 作品

画の部



「葉藏と葉藏の見た世界」

第43回全沖縄青少年読書感想画コンクール「優秀賞」

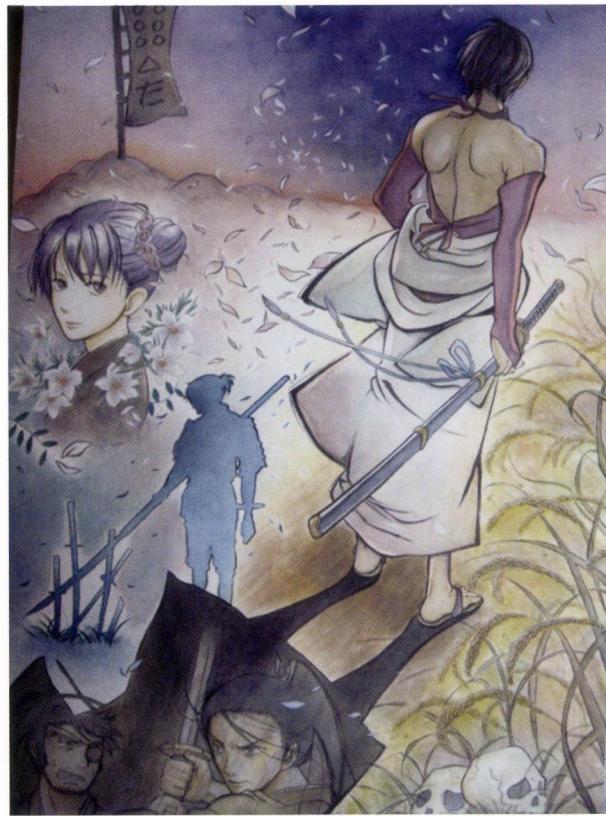
3年2組 仲程 勝哉



「女」

第47回全沖縄青少年読書感想画コンクール「優秀賞」

3年3組 澤嶽 大佑



「侍の答え」

第46回全沖縄青少年読書感想画コンクール「優良賞」

3年4組 古高 優希

書道の部



第36回全国高等学校総合文化祭富山大会出品作品
3年7組 新屋柚乃

不差豪髮先帝賞以
封爵授以刺郡今博美弓

第56回全琉小・中・高校图画・作文・書道コンクール
優秀賞 「薦季直表」
1年2組 仲宗根博美

妙樂自在之處若有
苦累即令解脫三塗
惡道永絕因趣一切
衆生咸蒙斯福

第58回全琉小・中・高校图画・作文・書道コンクール 優秀賞
優秀賞 「牛欄造像記」
1年4組 岸本真里奈

迹登十地五道群生咸同
此願益廣達文蕭顯慶書

第58回全琉小・中・高校图画・作文・書道コンクール
優秀賞 「始年公造像記」
1年5組 照屋季羅花

詩の部

「ある一兵士の告白」

第21回 児童・生徒の平和メッセージ展 優良賞
1年2組 伊波 宏哉

コノ手ヲ	欲しい ほしい
切り落としたい	手が
コノ手を	キレイな手が
消したい	その手で世界を変えたい
ワタシはコノ手を	いや
自分の身体から切り離してしまいたい	むしろこの汚れた手で
武器をにぎった手など	コノ手で
人を殺した手など	全ての武器を
ワタシはイラナイ	全ての争いを
なくしたい	なくしたい
軍服を身に纏ったあの日から	全ての傷を
ワタシの手は	癒したい
罪を犯す手へと変ワッタ	
何故 なぜ	今は心から願っている
アノ日ナゼ	世界に
銃をにぎったのだろう	平和ヲ
なぜ人に向って引き金を引いたのだろう	
帰りたい	
ナニモナカッタ時間へ	

作文の部

「語り継ぐことの意義」

第25回 児童・生徒の平和メッセージ 優良賞
1年2組 小橋川 遥

あの恐ろしい、住民を巻き込んだ地上戦の悲劇から、今年で七十年が経ちました。毎年この時期が来ると、私は祖母と両親で地元の慰霊塔を訪れ清掃しています。そして、慰霊碑に向かって手を合わせながら「いつも、見守って下さりありがとうございます。今年も争い事のない、平和な一年にして下さい。」とそこに奉られている祖父に、心の底から毎年お願ひします。

学校でも平和学習があり、糸満にあるひめゆりの塔に訪れ、元ひめゆり学徒隊の方の話を聞いたこともあります。他にも戦争体験者の講演会を聞くなど、後世に語り継ぐ活動がここ沖縄では多く行われています。しかし、戦争体験者の高齢化が進むにつれて、戦争を実際に体験した人が少くなり、今では戦争体験者の講演会を聞く機会も減りました。その中でも去年の六月に、数少ない戦争体験者の方々が、各クラスに平和学習のガイドとして一人ずついて下さる機会に恵まれました。糸満方面を一緒に巡り、実際にガマの中に入り語りべとして、戦争中の話をして下さいました。その方は八十年代位の男性の方でした。

平和の礎に着いた時、県外の修学旅行生の団体とすれ違いました。その時は、平和学習として、沖縄であった地上戦について学んでいるんだろうな、位にしか思いませんでした。そこでガイドさんに「この時期になると県外の修学旅行生がたくさん来るんですか。」と、尋ねると「そうだね。この時期が一番多いね。沖縄戦の事をよく知ってもらいたいから、詳しく話をするよ。」と答えて下さったので、私が何気なく「じゃあ、県外の多くの人達に沖縄戦の事をよく知ってもらえますね。」と言うと、ガイドさんは少し難しい表情になりました。そして「僕もそうだといいなって思っていたよ。けれど、現実はそんなに甘いものじゃないんだよ。」と悲しい目をしておっしゃいました。とても気になつたので「えっ、何かあったのですか。」と尋ねると、私には理解し難い現実を教えて下さいました。

日頃から彼が県外の修学旅行生に、平和学習の語りべとして、語ることを続けている中で起きたことです。ある日、ガイドさん達に電話が直接かかってきて、平和学習に来た学生の親から「うちの子に嘘を教えないで下さい。」というクレームがあつたそうです。とても信じられませんでした。沖縄戦であった集団自決や沖縄県民で方言を話す人への日本兵からのスパイ扱いや幼児虐殺、すべてが事実です。私達沖縄県民は、この話を幼少時代からずっと祖父母から聞かされてきました。年を重ねていくにつれて、図書館で資料探しをして見つけた本は、戦争中の写真が当時の生々しさを物語っていた事を今でも覚えています。県外の人達が戦争について、どのように教わったのかは私には分かりませんが、自分達の歴史が否定されているようで、悲しい気持ちになりました。

久米島に住む私の曾祖父も日本兵の一人でした。曾祖父はもともと口数が少ない人で、私が戦時中の事を尋ねても「せっかく離島に来たんだから、楽しんで行きなさい。」と、話をそらすばかりでした。でも、一度だけ曾祖父が自分の体験の話をしてくれたのです。その内容は、私がいつか図書館で見つけた資料本にあった写真を思い出させました。負け戦とわかった時、日本兵は守る対象であるはずの沖縄県民を、ガマや防空壕から追い出して自分の身を守っていたこと。泣いている赤ん坊を「静かにさせろ。」と怒鳴りつけたこと。県民は米兵よりも、味方であるはずの日本兵の態度にとてもおびえていたという事実。これらの事をどのような思いでガイドさんや曾祖父は私達に話してくれたのだろうと思うと、心苦しくなりました。忘れていても忘れられない仲間や家族の死…。

沖縄県民に語り継がれている地上戦の恐ろしさ、悲しさ。それを県外の人に伝えて信じてもらえず、嘘つきよばわりされる辛さ。これが日本という国の現状なのです。戦争について学んでいくにつれて、さまざま「事実」を知りました。私も幼い頃は、アメリカ兵が一方的に悪いと思っていました。しかし、ネットや本で調べると、体験者から話を聞くのとでは全然違います。体験者の高齢化が進む中で、彼らは私達に二度と戦争が起きないようにと、必死に思い出したくない記憶を、わかりやすく丁寧に、話して下さっているのです。沖縄に生まれた者の責任として、私達がこの思いを受けとめ、未来の日本を背負う人々に、正しい情報を語り継がなければならないのではないかでしょうか。事実をなかった事にすれば、また同じ戦争の悲劇が繰り返されると思います。私達一人一人がこの事実を受け止め、同じ過ちを犯さないようにするために、どのように改善すればいいか、議論する事が大切だと思います。

七十年の節目を迎える今年、一人でも多くの人に沖縄で起きた事実を、ありのままに知ってほしいです。また、私自身もっと沖縄戦についてさらに詳しく学び、後世にも伝えて行こうと思います。今回のガイドさんのお話を通して語り継ぐことの意義を知りました。そして、心の底から平和を祈念したいと改めて強く感じました。

